

## 秋季セミナー



令和6年9月13日に学士会館にて秋季セミナーが開催され、野崎正和会長より挨拶がありました。

2024年4月から働き方改革が施行され皆さま苦勞されてるかと思います。様々な課題があるかと思いますが、厚生労働省や国土交通省にお願いをしております。その中で昨年からの活動しているのが女性作業員の坑内労働の緩和に対してです。女性技術者は坑内での仕事はできますが、技能者・作業員はまだできません。これは昭和22年にできた古い法律ですので改正の検討をお願いしております。様々な業界で女性が活躍され

ている中、技能者不足、人手不足対応のためにもトンネル業界でも女性の活用をはかれたらと思います。実際、重機のオペレーターやダンプやトラミキ・貨物の運転手として既に女性の方が結構活躍されています。まだトンネルの中で仕事をする際には様々な条件がありますが、現代では設備も良くなっていますので可能かと思われます。

もう一つは休憩時間についてです。法律では坑内での休憩時間は就労時間とみなされています。今までは坑内で休憩するのは当たり前というグレーな部分に目をつむっていた状態ですが、監督署が労働基準法違反監視を強めております。法律を変えるのは難しいので、坑内での休憩も休憩時間として認めてもらえるよう緩和の方向で厚生労働省にお願いしております。

また、トンネル技能者は時間と日数でお金を稼いできました。しかし、今までのままでは残業時間規制により法律違反になってしまい、その法律に従ってはい仕事にならないということも訴えております。

## 委員会調査研究報告

- ① 労務安全衛生専門委員会  
安全教育テキスト『労務安全担当者の目』
- ② 技術・情報委員会  
『日給月給制等の見直しに関するアンケート調査報告書』
- ③ 施工環境委員会  
『時間外労働規制対策に資するトンネル施工機械の遠隔又は自動化に関する調査研究報告』

## 行政講演

『「ずい道等建設労働者健康情報管理システム及びずい道等建設工事における粉じん対策に関するガイドライン(改訂)」について』

建設業労働災害防止協会 総務部

ずい道等建設労働者健康情報管理システムセンター 業務課長 井田 明彦 様



『改正「山岳トンネル工事における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」について』

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室 技術審査官  
東 好宣 様



## 現場見学会

### 《概要》

発注者：中日本高速道路(株)  
元 請：大成建設(株)  
施 工：成豊建設(株)  
工 期：令和4年9月～令和9年7月  
施工延長：3,221m  
掘削断面積：【標準部】約59㎡、【非常駐車帯部】84㎡  
掘削方式：補助ベンチ付全断面掘削工法(発破方式)  
ズリ出し：ベルトコンベヤ  
城端トンネルの4車線化に伴う避難坑の拡幅工事



【ホイールローダーによるズリ出し作業】



令和6年10月18・19日に富山県南砺市内で施工中の東海北陸自動車道(4車線化)城端トンネル工事の現場で現場見学・研修会が開催されました。現場事務所で行われた説明会では、横山副会長より「見学会は安全・安心にトンネルを施工するために実施している。新技術や安全対策などをしっかり見て吸収し、自社の現場に生かして欲しい」との呼びかけがありました。続いて大成建設の文村所長より「隣接するI期線が併用中のため、避難坑のアクセスを活かしながら施工している。I期線と避難坑を結ぶ連絡路は400mごとに8本あるが、切羽に近い連絡路を一つだけ閉鎖しながら残りの七つはいつでもお客様が避難できるようにしている」と説明されました。さらに「若い職員が多く大変明るい現場であり、事故のないよう工事を進めて行きたい」と述べられました。

工事は富山県側(北側)から岐阜県側(南側)に向けて避難坑の拡幅を実施。坑内に入ると、到達方向に風が流れているため視界は良好で、施工中でも避難通路として使えるように坑内の脇の通路にはブロック版が敷かれ、歩きやすいように配慮されていました。

見学会後の意見交換会で、野崎会長は「全国各地で高速道路の4車線化工事が計画されている。1999年頃から山岳トンネルにもズリ出し作業にベルトコンベヤが採用されるようになった。坑内の安全性や作業の効率性、環境面でもベルコン工法は有効だ。担い手を確保する上でも建設DXに我々も積極的に取り組み、働きやすい職場になってきたことをアピールしていきたい」と発言されました。

トンネル掘削を担当する成豊建設の本間所長は「避難坑の路盤下に排水溝があり、この水処理に当初は苦労した。今は連絡路を通じてI期線の排水溝に水を流させてもらっている。掘削では避難坑の支保工などをまず取って、吹き付けを行った後で発破施工している」と説明されました。参加者から質問のあった時間外労働の状況と管理方法については「2交代制で昼勤が午前8時～午後5時、夜勤が午後6時～午前3時で、残業時間は30～60分程度、作業員はタイムカードで管理している」と回答されていました。

## トンネル施工機械現場管理要員研修会

令和6年11月1・2日に朝日温海トンネルにてトンネル施工機械現場管理要員研修が行われました。

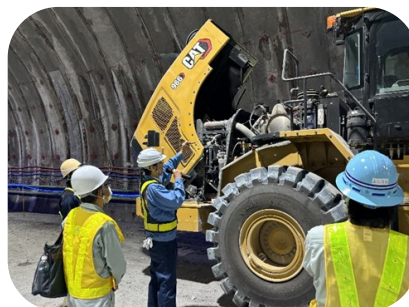
1日目は座学研修、2日目は実機研修が行われ、座学研修での点検箇所、留意点等を実機の前で具体的に示されました。取扱い機械は油圧ドリルジャンボ、コンクリート吹付機、サイドダンプ式ホイールローダ、ブレーカ、バックホウ。

### 《概要》

発注者：国交省北陸地方整備局  
元 請：西松・加賀田JV  
施 工：吉田西豊建設(株)  
工 期：令和5年3月～令和8年5月  
工 事：トンネル工(NATM発破掘削)  
ズリ出し10tダンプトラック



【講義風景】



【サイドダンプ式ホイールローダ】



【油圧ドリルジャンボ】

## 海外視察研修会

令和6年11月24日～30にネパール・タイにて第13回海外視察研修が行われました。

### ■ナグドゥンガトンネル工事 作業所見学

本工事は、トリブバンハイウェイ(カトマンズ～ポカラ・インド)の渋滞解消を目的とするもので工事範囲は全長5.56km (トンネル2,688m、明かり2,872m)、橋梁2箇所、非常用設備、道路設備、道の駅RSS、舗装、標識、料金所、管理車両、生活用水給水設備ほかに及んでいる。

工期: 2019年11月14日～2025年10月25日(2173日)

請負額は通貨3本立て(パーツ、ドル、円)で円換算合計で133億7千万円となっている。



期間: 2024年11月24日(日)～11月30日(土)

行程: 11/24 深夜 羽田出発

11/25 ネパール入国 首都カトマンズ到着

11/26 ナグドゥンガトンネル工事作業所見学

11/27 タイ入国 首都バンコク到着

11/28 バンコク市内観光

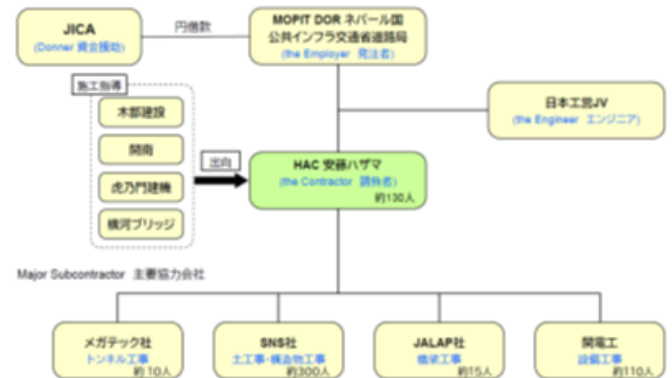
11/29 バンコク近郊アユタヤ観光 深夜出国

11/30 早朝 羽田帰着



今回の見学会直前の10/15NHKニュースで本トンネルについての報道がなされたため工事の進捗状況や井上所長(安藤ハザマ)の状況について事前に情報を持つての見学となりました。工事所在地は険しい山間部ではなく首都近郊の住宅地にあり、そのため近隣住民と工事用地の補償問題が解決出来ておらず、それを理由とした住民による現場のロックアウトがしばしば発生するとの情報は事前に得ていましたが、訪問前日からまたそれが行われており、トンネル現場内の見学は叶いませんでした。

然しながら、現場事務所で行われた井上所長の工事説明は、ヒマラヤの地層の特異性/それがもたらす「岩盤崩落の頻発」/その対応策(日本の技術の応用)について大変詳しく判り易いものであったため、2時間近い説明が瞬く間でした。参加者からもトンネル内を見ることが出来なかったことについての不満の声は無く、充実感を持って作業所見学を終えることが出来ました。



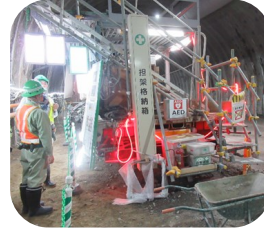
## 合同現場安全パトロール

令和6年12月4日に兵庫県の国道178号 浜坂道路Ⅱ期新諸寄第1・第2トンネル(仮称)建設工事にて第2回合同現場安全パトロールが行われました。少しの段差等でのつまづき転倒災害がトンネル現場で増加傾向にあるので、しっかりとした段差をなくすような取り組みや明示が行われているとのことでした。場内・坑内共に整理整頓が行き届いており、細部に渡って安全の対策が実施されており、他の模範となる現場でした。現在無事故無災害を継続中とのことで、引き続き工事完了まで安全作業をお願いします。



### 《概要》

発注者：兵庫県 但馬県民局 新温泉土木事務所  
元 請：大成・ノバック・窪田特別共同企業体  
施工：吉岡建設(株)  
工期：令和4年10月～令和8年3月  
工法：新諸寄第1トンネル(機械掘削工法)  
新諸寄第2トンネル(発破工法)



## ずい道等の作業主任者技能講習

- 8月2・3日に「第1回ずい道等の覆工作業主任者技能講習」を開催し、6名の方々が修了されました。
- 10月4・5日に「第2回ずい道等の掘削等作業主任者技能講習」を開催し、7名の方々が修了されました。

## 登録トンネル基幹技能者講習

- 11月14～17日にホテル琵琶湖プラザ研修会場にて登録トンネル基幹技能者講習が開催されました。12月7日に行われた登録基幹技能者育成委員会(外部委員2名を含む)で19名の修了が承認されました。累計修了者は837名になりました。
- 12月に更新講習が行われ、35名の資格有効期限が更新されました。

## 協会からのお知らせ

令和7年1月にセイワ建設(株)が新規に会員となりました。

### 【今後の講習予定】

2025/02/07・08	ずい道等の掘削等作業主任者技能講習(シールド)
2025/04/17・18	ずい道等の掘削等作業主任者技能講習
2025/05末	第1回登録トンネル基幹技能者更新講習
2025/07/16～19	第1回登録トンネル基幹技能者講習
2025/08/21・22	ずい道等の覆工作業主任者技能講習
2025/09末	第2回登録トンネル基幹技能者更新講習
2025/10/02・03	ずい道等の掘削等作業主任者技能講習
2025/11/12～15	第2回登録トンネル基幹技能者講習
2026/02/05・06	ずい道等の掘削等作業主任者技能講習(シールド)

この会報に対するご意見・ご感想、又ご入会に関する詳しいお問合せは下記の事務局までお願いします。



一般社団法人 Association of Nihon Tunnel Construction Sub-contractors  
**日本トンネル専門工事業協会**

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1 ブロードリー西新橋9階  
TEL:03-5251-4150 FAX:03-3591-3550 URL: <http://www.tunnel.jp>